



文部科学省



東京外国語大学  
Tokyo University of Foreign Studies

令和7年度 文部科学省  
日本語教師養成・研修推進拠点整備事業

関東・甲信越ブロック  
東京外国語大学 成果報告

# 成果報告の構成

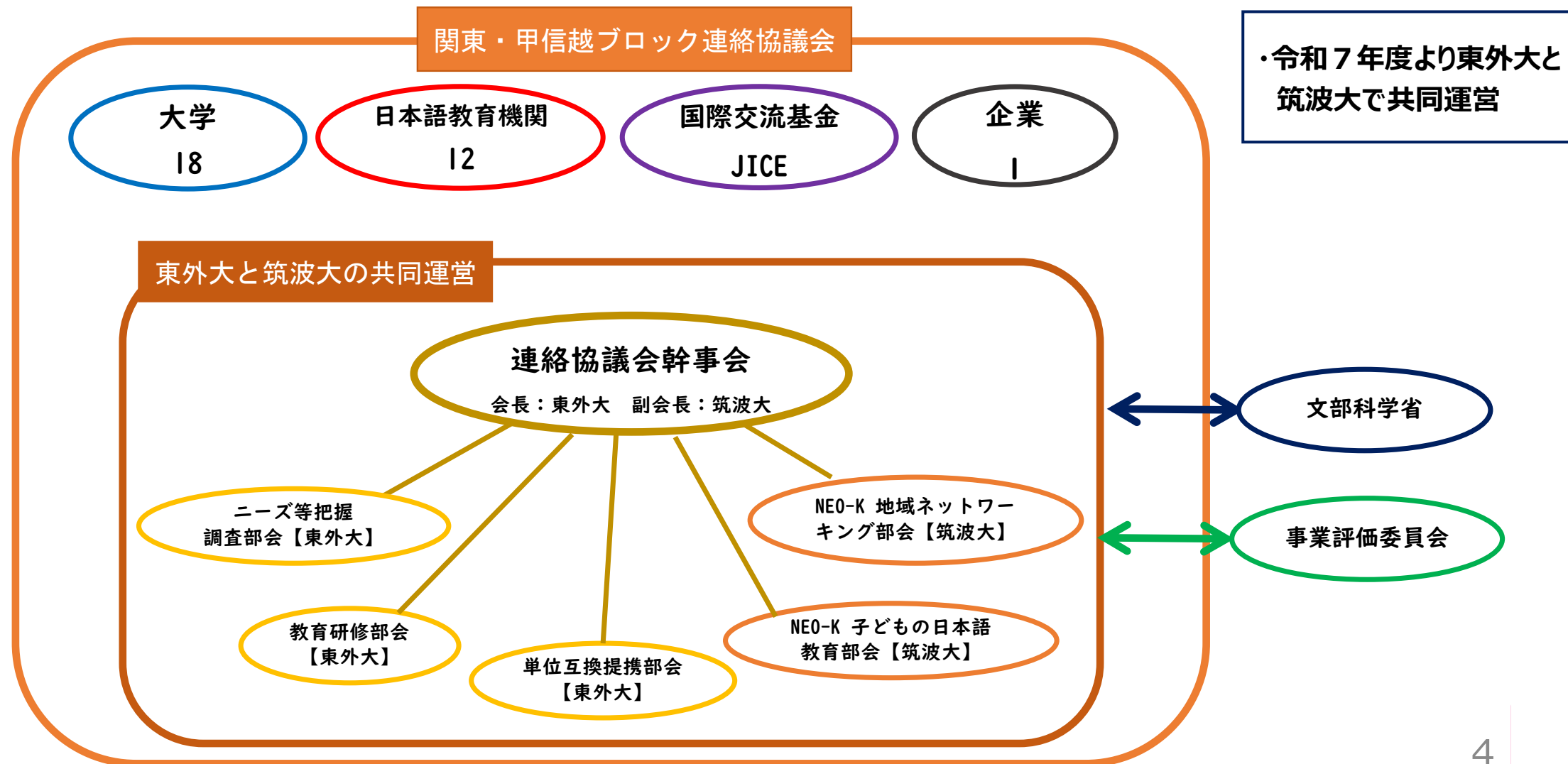
- 事業目的
- 関東・甲信越ブロックの運営体制
- 令和7年度の成果
  - ①連絡協議会幹事会
  - ②教育研修部会
  - ③二一ズ等把握調査部会
  - ④単位互換提携部会



# 事業目的

- (1)大学、認定日本語教育機関、地方公共団体担当部署、国際交流団体、NPO、企業等の様々な日本語教育関係機関が参画するネットワークを構築する。また、首都圏だけでなく、首都圏以外の日本語教育関係機関も参画するネットワークを作る。
- (2)関東・甲信越ブロックは、日本語教育実施機関・施設等数が多いだけでなく、その設置状況や日本語教育の取り組みが県によって異なる。各地域の実情をふまえながら、地域間および地域内の連携強化を促進する。
- (3)国内の専門人材としての日本語教師の養成、さらには教師養成を担う人材の育成が喫緊の課題であることをふまえ、教師養成に資する研修を行う。
- (4)連絡協議会に参画する大学間の単位互換制度の立ち上げを行う。
- (5)養成課程を修了しても日本語教師となる者が少ない現状をふまえ、就業につながる取り組みを行う。

# 関東・甲信越ブロックの運営体制





文部科学省

# 令和7年度の成果



文部科学省

# 関東・甲信越ブロック 連絡協議会 参画機関数の増加



東京外国語大学  
Tokyo University of Foreign Studies

|                  | 2025年 2月 | 2026年 2月       |
|------------------|----------|----------------|
| 大学               | 6 機関     | 18機関           |
| 日本語教育機関          | 6 機関     | 12機関           |
| 独立行政法人<br>一般財団法人 |          | 2 機関           |
| 企業               |          | 1 機関           |
| 合計               | 12機関     | <b>33機関に増加</b> |

※連絡協議会参画機関一覧はこちら



# 「教師教育」をテーマとした シンポジウムの開催

テーマ : 「教師教育」を考える ―学び続ける  
教師への支援の観点から―

開催日 : 2025年8月31日

参加者数 : 会場72名、オンライン137名





文部科学省

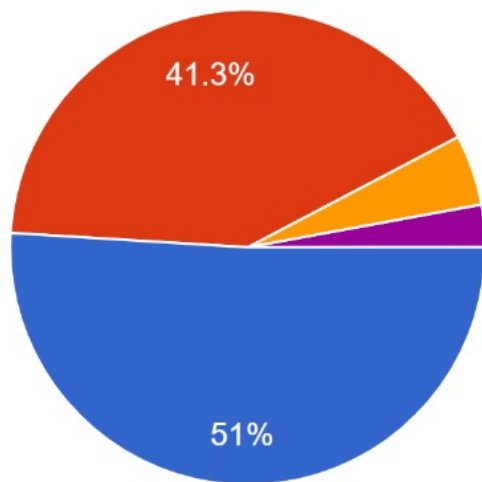
# 「教師教育」をテーマとした シンポジウムの開催



東京外国語大学  
Tokyo University of Foreign Studies

## ●参加者アンケートの結果（回答者数104名、回答率 49.8%）

### 【第2部】「パネルディスカッション」はいかがでしたか？



- 大変有意義だった : 51%
- 有意義だった : 41.3%

### ＜感想など一部抜粋＞

- ・日本語学校で教師教育をなさっている先生方のお話をうかがう機会は非常に貴重で、大変興味深かったです。特に、学校内だけでなく、インターンや学外とのつながりや、社会における日本語教育について、現場の先生方のお考えをうかがい、私自身も改めて考えてみようと思いました。
- ・教師が学び続けるためには、組織的な支援や職場の風土づくりが重要であることを改めて実感しました。具体的な現場の話もあり、非常に参考になりました。

## プログラム

### 第1部 プロローグ

- 1.開会挨拶  
春名 展生（東京外国語大学 学長）
- 2.来賓挨拶  
降旗 友宏 氏（文部科学省 総合教育政策局 日本語教育課長）
- 3.日本語パートナーズ派遣事業紹介  
高橋 裕一 氏（国際交流基金 日本語パートナーズ事業部長）

### 第2部 パネルディスカッション

- 趣旨・背景説明  
石澤 徹（東京外国語大学）
- 1.コアカリキュラムに埋め込まれた教師教育観  
浜田 麻里 氏（京都教育大学）
- 2.日本語学校での教師教育  
佐久間 みのり 氏（横浜デザイン学院）
- 3.日本語教師養成講座担当者への教師教育  
生方 哲男 氏（カナン東京日本語学校・日本語教師養成講座）

### 第3部 グループディスカッション(会場のみ)

グループに分かれてディスカッションを行います。



文部科学省

# 就業に向けた取り組み キャリアセミナーの開催



東京外国語大学  
Tokyo University of Foreign Studies

テーマ : 日本語教師を目指す学生のための  
キャリアセミナー～先輩たちの  
キャリアパスを聞いてみよう

開催日 : 2026年3月14日

参加者数 : オンライン38名

高校生・大学生・大学院生  
養成課程受講者対象

先輩たちのキャリアパスを聞いてみよう♡

参加無料  
事前予約が必要です

## 日本語教師を目指す 学生のための キャリアセミナー



日時 2026年  
3月14日(土)

14:00~16:00

会場 オンライン開催(Zoom)

対象者 日本語教育に関心のある  
高校生・大学生・大学院生  
養成課程受講者

養成課程で日本語教育について勉強しているけど、日本語教師ってどんな仕事？就職先には  
どんなところがあるの？どうやったら就職できるの？など様々な疑問がありませんか？  
本セミナーではそんな疑問が1つでも多く解消できるように、先輩日本語教師のみなさんに  
「これまで働いてきた教育現場」「日本語教師としてのやりがい」「大変だった経験！」など  
についてお話いただきます。  
日本語教育について勉強しているみなさん、セミナーに参加しませんか？  
日本語教育に関心のある方のご参加も大歓迎です！



### プログラム

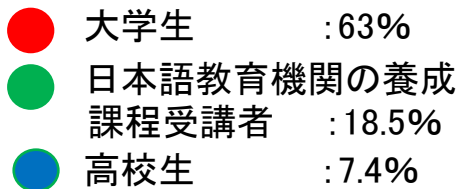
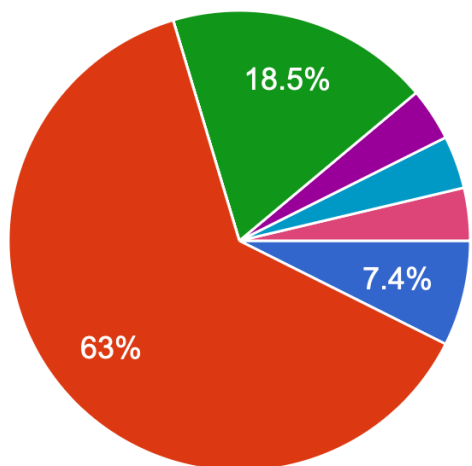
- 14:00~14:10 趣旨説明・司会 黒野 敦子 (東京外国語大学 特任講師)
- 14:10~14:30 私のキャリアパス①  
木下 瑞紀 (東京外国語大学次世代日本語教育DXセンター 特定研究員)
- 14:30~14:50 私のキャリアパス②  
伊瀬知 史子 (東京外国語大学大学院 博士後期課程2年、日本語学校非常勤講師)
- 14:50~15:10 質疑応答
- 15:10~15:40 トークタイム (ブレイクアウトルーム)
- 15:40~16:00 全体会



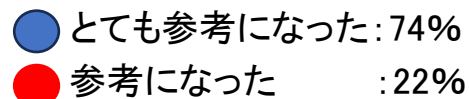
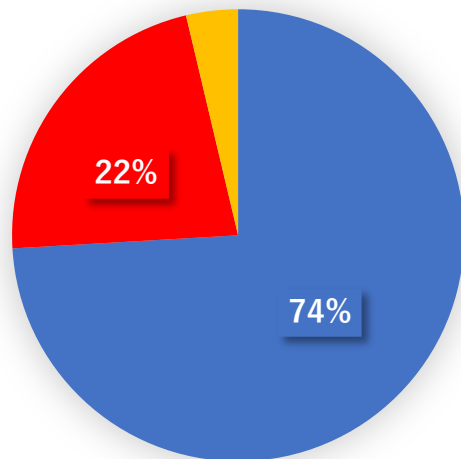
# 就業に向けた取り組み キャリアセミナーの開催

## ●参加者アンケートの結果（回答者数27名、回答率 71.1%）

所属



本セミナーは、ご自身の今後のキャリアパスを考えるのに参考になりましたか？



## ＜感想など一部抜粋＞

- ・進路について不安がありましたが、今回のお二人の話を聞いてとても勇気づけられました。特に、日本語教師はそれまでに経験してきたことが全てプラスになる職業だということが印象に残りました。ブレイクアウトルームがあったこともとても良かったです。
- ・明確に考えられていなかったキャリアについて考えるととても良い機会になった。ありがとうございました。
- ・私自身実際に日本語教師を目指していますが、基本的にインターネットでしか得られなかった情報を、直接経験のあるお二人の先生からお話を聞いたことが大変勉強になりました。